

無流水溪流における土石流/ 落石災害対策に関する講習会

近年、集中豪雨による地すべり・がけ崩れ・土石流といった土砂災害や地震による落石災害が各地で多発しています。

無流水溪流における土石流対策や、斜面での落石対策について、留意事項や関連技術、設計方法等について解説します。

日時： **2024** 年 **9** 月 **19** 日 (木)

10:30 ~ 16:45

会場：Zoomによるオンライン配信

費用：無料（要事前申込み）

- 定員：300名 ※定員に達し次第、募集は締め切らせていただきます。
- 申込締切：2024年9月18日（水）17:00 まで
- CPD：最大5.0ポイント見込み（JCCA（建設コンサルタンツ協会）の場合）
（1-B JCCA以外の建設系CPD協議会構成団体（支部・傘下組織含む）主催及び認定プログラムより申請してください。）
JCM（全国土木施工管理技士会連合会）の受講証明書を発行いたします。
- QRコード または 以下のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/DX7zWbRiFEwRLMHN8>

※建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体にお問合せください。



アーバンガード工法研究会

受付事務局：K&i ウェブアカデミー

◇ 講習内容 ◇

近年、集中豪雨による地すべり・がけ崩れ・土石流といった土砂災害や地震による落石災害が各地で多発しています。そこで今回、土石流や落石における最新の知見や対策技術に関する講習会を開催します。

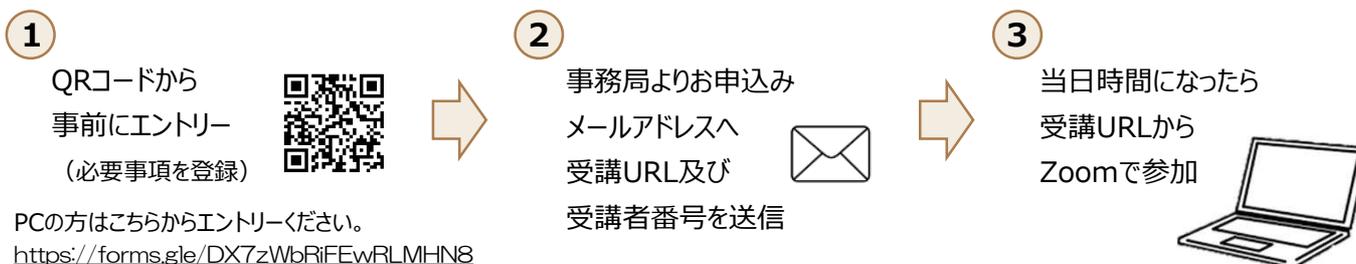
土石流対策においては、全国に20万箇所以上あるとされる無流水溪流での災害対策に関する設計手法や、その対策工法である「アーバンガード工法」についてご説明いたします。

また、近年高エネルギー対応が求められる落石対策について、衝撃工学を交えた関連技術をご紹介しますとともに、最大1000kJまでの落石を捕捉可能で、かつ、人力による施工が可能な落石防護柵「ARCフェンス工法」等についてご説明いたします。

内容	講師
「無流水溪流の技術的留意事項」	東京防災施設研究所 嶋 丈示氏
「杭式土石流・流木対策工 アーバンガード工法の概要・設計方法」	株式会社プロテックエンジニアリング 速水 七海氏
「衝撃工学と落石災害への対策と関連技術」	金沢大学名誉教授 梶谷 浩氏
「斜面設置型落石防護柵の概要・設計方法」	株式会社プロテックエンジニアリング 石井 太一氏

－ お申込みから受講までの流れ －

エントリー期限：2024年9月18日（水）17:00まで



◇ 受講に関するご留意事項 ◇

- 受講機材
一人1台のカメラ付きのパソコン（タブレット10インチ以上可）が必要です。
Zoomの表示名を、今回の受講番号+氏名に変更してご参加いただく必要があります。
- 質問
セミナー終了後に配信するアンケートフォームよりご質問ください。
- アンケート
受講後、Zoom退出時に表示されるアンケートに当日中（9月19日）にご回答ください。

【本件に関するお問合せ先】
アーバンガード工法研究会 事務局
E-mail : info@urbanguard.jp